

漁業取締船代船建造

【2, 983百万円】

(船舶建造全体計画5, 536百万円)

対策のポイント

外国漁船等による違法操業等の指導・取締体制の強化のため、老朽化した既存取締船の代船を建造します。

<背景／課題>

- ・近年、我が国EEZにおける外国漁船等による違法操業は後を絶たず、巧妙化・悪質化に加え広域化がみられる状況にあり、漁業取締船に対する期待と役割の重要性が大きくなっています。
- ・このような中、漁業取締りの中核を担う漁業取締船白竜丸は、建造後25年を経過し、老朽化による取締能力の低下が目立っています。
- ・漁業取締りの効率化と水産資源の回復のため、白竜丸の代船として最新型の漁業取締船の建造が必要です。

政策目標

- 資源評価において、中位又は高位水準の魚種の増加
- 漁業取締船の建造による造船業等関連産業の需要・雇用の創出

<主な内容>

漁業取締船白竜丸の代船として、最新鋭の漁業取締船を建造します。

(事業実施主体：国（水産庁）)

[お問い合わせ先：水産庁管理課 (03-3502-0942 (直))]